

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成 18 年 7 月 20 日 (2006.7.20)

【公表番号】特表 2006-508259(P2006-508259A)

【公表日】平成 18 年 3 月 9 日 (2006.3.9)

【年通号数】公開・登録公報 2006-010

【出願番号】特願 2004-523053(P2004-523053)

【国際特許分類】

D 2 1 F 7/10 (2006.01)

【F I】

D 2 1 F 7/10

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 5 月 30 日 (2006.5.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

機械上で継ぎ合せ可能な基礎布であって、前記基礎布は機械方向 (M D) の系の領域と機械に直交する方向 (C D) の系の領域を有しており、前記 M D 系の領域の前記系は前記基礎布が長さ、幅、二つの縦の縁、二つの横の縁、第一面と第二面を有する長方形の形状を形成するべく前記 C D 系の領域の前記系に結合されており、前記 M D 系は前記基礎布の前記長さ方向に伸びていて且つその前記二つの横の縁の各々に沿って継ぎ合セループを形成している、基礎布と；

前記二つの横の縁を互いに連結している多数のリングであって、前記リングの各々は前記二つの横の縁の一方で一対の前記継ぎ合セループの間であってそこを通過案内される第一軸棒により前記継ぎ合セループに連結されており、又前記リングの各々は前記二つの横の縁の他の一方で一対の前記継ぎ合セループの間であってそこを通過案内される第二軸棒により前記継ぎ合セループに連結されており、前記多数のリングと前記第一と第二軸棒はそれによって前記基礎布をエンドレスループの形に連結している、多数のリングと；
を有することを特徴とする機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 2】

更に前記基礎布の前記第一と第二面の一方に取付けられた少なくとも一層のステープルファイバー材料より成っている請求項 1 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 3】

機械上で継ぎ合せ可能な基礎布であって、前記基礎布は機械方向 (M D) の系の領域と機械に直交する方向 (C D) の系の領域を有しており、前記 M D 系の領域の前記系は前記基礎布が長さ、幅、二つの縦の縁、二つの横の縁、第一面と第二面を有する長方形の形状を形成するべく前記 C D 系の領域の前記系に結合されており、前記 M D 系は前記基礎布の前記長さ方向に伸びていて且つその前記二つの横の縁の各々に沿って継ぎ合セループを形成している、基礎布と；

多数のリングであって、前記第一リングの各々は前記二つの横の縁の一方で一対の前記継ぎ合セループの間であってそこを通過案内される第一軸棒により前記継ぎ合セループに連結されている、多数のリングと；

多数の第二リングであって、前記第二リングの各々は前記二つの横の縁の他の一方で一対の前記継ぎ合セループの間であってそこを通過案内される第二軸棒により前記継ぎ合

セループに連結されており、それによって前記工業用布は前記第一リングと前記第二リングを絡み合わせることににより又前記絡み合わされた第一と第二リングにより規定された通路を通して第三軸棒を案内することによりエンドレスループの形で連結される、多数の第二リングと；

を有することを特徴とする機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 4】

更に前記基礎布の前記第一と第二面の一方に取付けられた少なくとも一層のステープルファイバー材料より成っている請求項 3 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 5】

機械上で継ぎ合せ可能な基礎布であって、前記基礎布は機械方向（MD）の系の領域と機械に直交する方向（CD）の系の領域を有しており、前記 MD 系の領域の前記系は前記基礎布が長さ、幅、二つの縦の縁、二つの横の縁、第一面と第二面を有する長方形の形状を形成するべく前記 CD 系の領域の前記系に結合されており、前記 MD 系は前記基礎布の前記長さ方向に伸びていて且つその前記二つの横の縁の各々に沿って継ぎ合せループを形成している、基礎布と；

多数の個々の第一リングであって、前記第一リングの各々是一对の前記継ぎ合せループの間にあって前記二つの横の縁の一方で前記 CD 系の少なくとも 1 本を囲んでいる、多数の個々の第一リングと；

多数の個々の第二リングであって、前記第二リングの各々是一对の前記継ぎ合せループの間にあって前記二つの横の縁の他の一方で前記 CD 系の少なくとも 1 本を囲んでいて、それによって前記工業用布は前記第一リングと前記第二リングを絡み合わせることににより又前記絡み合わされた個々の第一と第二リングと前記継ぎ合せループにより規定された通路を通して軸棒を案内することによりエンドレスループの形で連結される、多数の個々の第二リングと；

を有する機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 6】

更に前記基礎布の前記第一と第二面の一方に取付けられた少なくとも一層のステープルファイバー材料より成っている請求項 5 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 7】

機械上で継ぎ合せ可能な基礎布の上に多数のリングを据付ける方法において、

前記基礎布は機械方向（MD）の系の領域と機械に直交する方向（CD）の系の領域を有しており、前記 MD 系の領域の前記系は前記基礎布が長さ、幅、二つの縦の縁、二つの横の縁、第一面と第二面を有する長方形の形状を形成するべく前記 CD 系の領域の前記系に結合されており、前記 MD 系は前記基礎布の前記長さ方向に伸びており、

前記横の縁の一方の近傍にマガジンを設置すること、前記マガジンは挿入されるべき多数のリングを収容していて且つ前記マガジンと前記リングの内部を通過する縁の紐を有していること及び、

各 MD 系の対が織られる時に前記横の縁に沿って夫々のリングを挿入することより成っている上記方法。

【請求項 8】

機械上で継ぎ合せ可能な基礎布の上に多数のリングを据付ける方法において、

前記基礎布は機械方向（MD）の系の領域と機械に直交する方向（CD）の系の領域を有しており、前記 MD 系の領域の前記系は前記基礎布が長さ、幅、二つの縦の縁、二つの横の縁、第一面と第二面を有する長方形の形状を形成するべく前記 CD 系の領域の前記系に結合されており、前記 MD 系は前記基礎布の前記長さ方向に伸びていて且つその前記二つの横の縁の各々に沿って継ぎ合せループを形成しており、前記基礎布が平織であり、継ぎ合せ台の上に基礎布を載せること；

前記横の縁の一方の近傍にマガジンを設置すること、前記マガジンは挿入されるべき多数のリングを収容していて且つそこを通過するループ形成ピンを有していること及び、

各 MD 系がループ形成ピンの周りに曲げられた時に前記継ぎ合せループの夫々の対の間

に夫々のリングを挿入すること
の諸段階より成っている上記方法。

【請求項 9】

前記基礎布は、前記の 2 つの面の少なくともひとつの上に、ポリウレタン、シリコーン、融解した重合体粒子及び焼結した金属粒子からなる群から選択されたコーティングで、コートされていることを特徴とする請求項 1、3 又は 5 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 10】

前記基礎布は、ポリウレタン及びシリコーンからなる群から選択された重合体樹脂で含浸されることを特徴とする請求項 1、3 又は 5 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布

。

【請求項 11】

夫々のリングは、円形、卵形、斜め形、長楕円形、四面体形及び D 字形からなる群から選択された形状を有し、

該夫々のリングは、円形、卵形、正方形及び長方形からなる群から選択された断面形状を有することを特徴とする請求項 1、3 又は 5 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布

。

【請求項 12】

夫々のリングは、約 0.15 mm から 1.0 mm までの範囲の直径を有することを特徴とする請求項 1、3 又は 5 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 13】

夫々のリングは、約 0.70 mm から 3.0 mm までの範囲の長さを有することを特徴とする請求項 1、3 又は 5 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 14】

夫々のリングは、約 0.70 mm から 12.0 mm までの範囲の高さを有することを特徴とする請求項 1、3 又は 5 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 15】

夫々のリングは、布それ自身の厚さに等しい最大高さを有することを特徴とする請求項 1、3 又は 5 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 16】

夫々のリングは、金属か、ポリアミド、ポリエステル、ポリエーテルケトン、ポリプロピレン、ポリアラミド、ポリオレフィン、ポリウレタン、ポリケトン及びポリエチレンテレフタレート樹脂からなる群から選択された重合体樹脂材料か、から構成されることを特徴とする請求項 1、3 又は 5 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 17】

夫々のリングは、単繊維、撚られた / 捻られた繊維及び組まれた繊維からなる群から選択されたタイプであることを特徴とする請求項 1、3 又は 5 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。

【請求項 18】

夫々のリングは、重合体樹脂材料でコートされていることを特徴とする請求項 1、3 又は 5 に記載の機械上で継ぎ合せ可能な工業用布。